

報道関係 各位

2017年9月10日
株式会社日本レースプロモーション

9月9日(土)～10日(日)
2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦 オートポリス
決勝結果速報

ピエール・ガスリーが2戦連続逆転優勝!

2年ぶりに大分県オートポリス(1周 4.674km)での開催となった、2017年全日本スーパーフォーミュラ選手権第5戦の決勝レースが、54周で行われ、5番グリッドからスタートしたピエール・ガスリー(チーム・ムゲン)が逆転で2戦連続優勝を果たしました。

決勝日も秋晴れとなった第5戦。前戦に続いて「2スペック」制のタイヤで争われる今大会は、決勝レース中にメディアムとソフト、両スペックの使用が義務付けとなっており、各チームの戦略にも注目が集まりました。6番手スタートのピエール・ガスリーは、上位10台の中で唯一のソフトタイヤスタートを選択。スタート直後の1コーナーで、一気に2番手まで順位を上げ周回。23周目のタイヤ交換と給油のピットワークも完璧にこなし、トップを走行していた野尻 智紀(ドコモチームダンディライアンレーシング)のトラブルも有り、トップに浮上。また、4周から6周と早い段階でメディアムタイヤからソフトタイヤに交換し、ソフトタイヤで50周近く走りきる戦略を採ったフェリックス・ローゼンクヴィストと大嶋 和也(スノコ チーム ルマン)は、チームの戦略が見事に決まり、2位、3位へとジャンプアップを果たします。そのまま54週のレースを走りきりチェッカーを受けました。ガスリー選手は、前戦ツインリンクもてぎ大会に続く2戦連続2回目の優勝。ポイントランキングも2位に浮上しました。

第6戦スポーツランド SUGO 大会は、9月23日(土)24日(日)に予選、決勝レースが行われます。

*記録の詳細は、別途添付公式通知「正式結果表」をご参照ください。



2戦連続逆転優勝を飾った No.15 ピエール・ガスリー(チーム・ムゲン)

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

YOKOHAMA

Promotion Partner

HITACHI Inspire the Next
©日本オートモティブシステムズ
SONY ActionCam
株式会社 人気酒造

Broadcasting Partner

BSフジ **J SPORTS**

公式予選

ノックアウト方式

Q1 (20分間) 上位14台がQ2に進出。15～19位の順位が確定。

Q2 (7分間) 上位8台がQ3に進出。9～14位の順位が確定。

Q3 (7分間) 1～8位の順位が確定。

・セッションの間のインターバルは各10分

・ノックアウト方式の名称は、予選にて好タイムが出なければその場でノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。

※Q1=ミディアムタイヤのみ使用可能。

※Q2、Q3=ソフトタイヤ、ミディアムタイヤの使用が可能。

決勝レース

54周 (1周:4.674km×54周=252.396km)

※決勝レースでは、ソフトタイヤ、ミディアムタイヤ、2種類の使用が義務付けられています。

ソフトタイヤ

今大会では、通常の「ミディアム」タイヤに加え、よりグリップを増した「ソフト」タイヤが供給されます。昨年のもてぎでも投入されたソフトタイヤですが、昨年のもとはコンパウンドを含め一新されており、よりハイグリップとなる代わりにタイヤの劣化が早くなるよう開発が行われました。

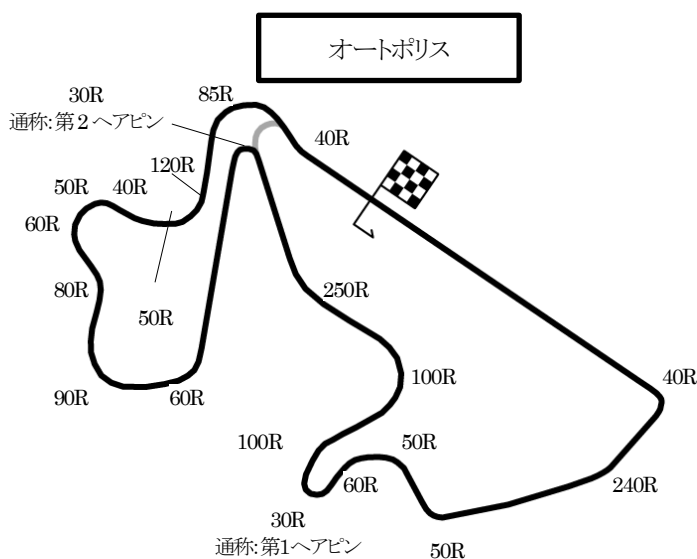
オートポリスではミディアム新品2セット、ソフト新品2セットが供給され、金曜日は前戦からの持ち越し中古タイヤ2セット(中古の種別はミディアム、ソフト両方とも可能)を使用します。



オートポリスについて

阿蘇外輪山の雄大な地形を生かした、全長4,674mの長さを誇る国際公認コースです。

ホームストレート902m、高低差52メートル、最大上り勾配7.2%、下り勾配10%とアップダウンが激しく、中高速系のコーナーが多いテクニカルなコースです。日本では珍しく、ピットロードがコースの外側にあり、ピットから見るとマシンの走行方向が他のサーキットと逆になります。



Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

YOKOHAMA

Promotion Partner

HITACHI Inspire the Next
©日立オートモティブシステムズ

SONY Action Cam

総 人気酒造

Broadcasting Partner

BSフジ **J SPORTS**

2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権第5戦 エントリーリスト

(車両:SF14、タイヤ:ヨコハマ)

2017年3月4日現在

Car No.	ドライバー名	生年月日	出身地	チーム名 (読み)	監督	エンジン
1	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990/ 9/12	日本/神奈川県	P.MU/CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモイニング)	立川 祐路	TOYOTA RI4A
2	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981/ 4/23	日本/東京都			
3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	1994/ 8/19	ニュージーランド	KONDO RACING (コンドーレーシング)	近藤 真彦	TOYOTA RI4A
4	山下 健太 Kenta Yamashita	1995/ 8/ 3	日本/千葉県			
7	フェリックス・ローゼンクヴィスト Felix Rosenqvist	1991/11/ 7	スウェーデン	SUNOCO TEAM LEMANS (スノコ チーム ルマン)	片岡 龍也	TOYOTA RI4A
8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987/ 4/30	日本/群馬県			
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986/11/20	日本/栃木県	REAL RACING (リアルレーシング)	金石 勝智	HONDA HR-417E
15	ピエール・ガスリー Pierre Gasly	1996/ 2/ 7	フランス	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	手塚 長孝	HONDA HR-417E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988/ 7/11	日本/栃木県			
18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986/ 9/13	日本/兵庫県	KCMG (ケーシーエムジー)	土居 隆二	TOYOTA RI4A
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	1987/12/29	日本/東京都	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクス チーム インパル)	星野 一義	TOYOTA RI4A
20	ヤン・マーデンボロー Jann Mardenborough	1991/ 9/ 9	イギリス			
36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981/11/19	ドイツ	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリン チーム トムス)	舘 信秀	TOYOTA RI4A
37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985/ 1/11	日本/愛知県			
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989/ 9/15	日本/茨城県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームダンディライアンレーシング)	村岡 潔	HONDA HR-417E
41	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984/ 6/ 1	日本/東京都			
50	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980/ 8/ 1	日本/群馬県	B-Max Racing team (ビーマックスレーシングチーム)	組田 龍司	HONDA HR-417E
64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989/ 1/29	日本/愛知県	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	中嶋 悟	HONDA HR-417E
65	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977/ 1/14	インド			

ホンダエンジン使用チーム:5チーム8台
トヨタエンジン使用チーム:6チーム11台

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

YOKOHAMA

Promotion Partner

HITACHI Inspire the Next
©日立オートモティブシステムズ
SONY ActionCam
ソニー株式会社
総 人気酒造

Broadcasting Partner

BSフジ **J SPORTS**

2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 ポイントランキング

ドライバーポイントランキング

順位	No.	ドライバー	ポイント	2017/4/22-23	2017/5/27-28		2017/7/8-9	2017/8/19-20	2017/9/9-10	2017/9/23-24	2017/10/21-22	
				SUZUKA Rd.1	OKAYAMA Rd.201 Rd.202		FUJI Rd.3	MOTEGI Rd.4	AUTOPOLIS Rd.5	SUGO Rd.6	SUZUKA Rd.701 Rd.702	
1	2	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	30.5	5	0.5	5	10	5	5	-	-	-
2	15	ピエール・ガスリー Pierre Gasly	25	0	0	1	4	10	10	-	-	-
3	7	フェリックス・ローゼンクヴィスト Felix Rosenqvist	24.5	0	0	2.5	8	6	8	-	-	-
4	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	20	4	5	3	6	2	0	-	-	-
5	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	16	11	0	0	2	0	3	-	-	-
6	19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	15	0	5	5	5	0	0	-	-	-
7	18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	14.5	0	2.5	2	0	8	2	-	-	-
8	1	国本 雄資 Yuji Kunimoto	11	6	0	0	1	0	4	-	-	-
9	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	10.5	8	2	0.5	0	0	0	-	-	-
10	3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	7	0	3	0	0	4	0	-	-	-
11	4	山下 健太 Kenta Yamashita	6.5	0	1	1.5	0	4	0	-	-	-
12	8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	6	0	0	0	0	0	6	-	-	-
13	41	伊沢 拓也 Takuya Izawa	4	1	0	0	3	0	0	-	-	-
14	20	ヤン・マーデンボロー Jann Mardenborough	3.5	0	1.5	0	1	0	1	-	-	-
15	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-
16	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-
17	40	野尻 智紀 Tomoki Noiri	2	0	0	0	0	1	1	-	-	-
	50	小暮 卓史 Takashi Kogure	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	65	ナレイン・カーディケヤン Narain Karthikeyan	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-

*表中ポイント数字の 太字：優勝 下線：予選ポールポジション

チームポイントランキング

順位	No.	チーム	ポイント	2017/4/22-23	2017/5/27-28		2017/7/8-9	2017/8/19-20	2017/9/9-10	2017/9/23-24	2017/10/21-22	
				SUZUKA Rd.1	OKAYAMA Rd.201 Rd.202		FUJI Rd.3	MOTEGI Rd.4	AUTOPOLIS Rd.5	SUGO Rd.6	SUZUKA Rd.701 Rd.702	
1	1 2	PMU/CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモインギング)	39.5	11	0.5	4	10	5	9	-	-	-
2	15 16	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	35.5	8	2	1.5	4	10	10	-	-	-
3	36 37	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリン チーム トムス)	35	14	5	3	8	2	3	-	-	-
4	7 8	SUNOCO TEAM LEMANS (スノコ チーム ルマン)	30.5	0	0	2.5	8	6	14	-	-	-
5	19 20	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクス チーム インパル)	17.5	0	5.5	5	6	0	1	-	-	-
6	18	KCMG (ケーシーエムジー)	14.5	0	2.5	2	0	8	2	-	-	-
7	3 4	KONDO RACING (コンドレーシング)	12.5	0	4	1.5	0	7	0	-	-	-
8	40 41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームタンディライアンレーシング)	5	1	0	0	3	1	0	-	-	-
9	10	REAL RACING (リアルレーシング)	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-
10	64 65	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-
	50	BOMax Racing team (ビーマックスレーシングチーム)	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-

*表中ポイント数字の 太字：優勝

*チームポイント：各チーム（エントリー）に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。同一チーム（エントリー）に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

YOKOHAMA

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
©日立オートモティブシステムズ

SONY
ActionCam

ASAHI
人気が通じる

Broadcasting Partner

BSフジ

J SPORTS

—開催概要—

- 大会名称 : AUTOPOLIS SUPER 2&4 RACE 2017
2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦 オートポリス
2017年 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第7戦 スーパーバイクレース in 九州
- 開催日程 : 2017年9月9日(土) 公式予選
2017年9月10日(日)決勝レース
- 開催サーキット : 大分県 オートポリスインターナショナルレーシングコース(1周 4.674km/右回り)
- オーガナイザー : 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
オートポリス倶楽部(APC)
株式会社オートポリス
- 公 認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
- 認 定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
Honda ワンメイクレース事務局(HORS)
- 協 力 : 株式会社ブライト
株式会社テレビ熊本(TKU)
- 後 援 : 文部科学省 / 観光庁 / 大分県 / 熊本県 / 日田市 / 菊池市 / 阿蘇市 / 柳川市 / 大津町 / 小国町 / 南小国町 / 産山村 / 日田市教育委員 / 菊池市教育委員会 / 阿蘇市教育委員会 / 柳川市教育委員会 / 大津町教育委員会 / 小国町教育委員会 / 南小国町教育委員会 / 産山村教育委員会 / 日田市観光協会 / 菊池観光協会 / 阿蘇市観光協会 / 柳川市観光協会 / 肥後おおづ観光協会 / 小国町ツーリズム協会 / 杖立温泉観光旅館協同組合 / 南小国町観光協会 / 産山村観光協会
- 同日開催 : 2017年 全日本F3選手権シリーズ 第17戦 & 第18戦
2017 N-ONE OWNER'S CUP Rd.12

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル
e-mail:media@superformula.net
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦

SUPER FORMULA 決勝

2017/9/10 15:35



正式結果

Weather : 晴れ / 24°C

Autopolis International Racing Course(4,674m)

Track : ドライ

Pos	No	Driver	Team	Type	Lap	Total Time	Gap	Ave. Km/h	Best Time
1	15	Pierre Gasly	TEAM MUGEN SF14	HONDA HR-417E	54	1:24'28.619		179.093	1'31.923
2	7	Felix Rosenqvist	SUNOCO TEAM LEMANS SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'30.177	1.558	179.038	1'32.087
3	8	Kazuya Oshima	SUNOCO TEAM LEMANS SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'36.257	7.638	178.824	1'31.533
4	2	Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO·INGING SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'37.174	8.555	178.791	1'31.885
5	1	Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO·INGING SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'37.628	9.009	178.775	1'32.235
6	37	Kazuki Nakajima	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'38.076	9.457	178.760	1'30.813
7	18	Kamui Kobayashi	KCMG Elyse SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'43.082	14.463	178.583	1'31.470
8	20	Jann Mardenborough	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL SF14	TOYOTA R14A	54	1:24'43.599	14.980	178.565	1'30.197
9	10	Koudai Tsukakoshi	REAL SF14	HONDA HR-417E	54	1:24'59.769	31.150	177.999	1'32.544
10	19	Yuhi Sekiguchi	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL SF14	TOYOTA R14A	54	1:25'13.318	44.699	177.527	1'30.896
11	64	Daisuke Nakajima	TCS NAKAJIMA RACING SF14	HONDA HR-417E	54	1:25'13.493	44.874	177.521	1'32.190
12	50	Takashi Kogure	B-Max Racing team SF14	HONDA HR-417E	54	1:25'20.128	51.509	177.291	1'30.419
13	4	Kenta Yamashita	FUJI×raffine KONDO SF14	TOYOTA R14A	54	1:25'21.744	53.125	177.235	1'31.385
14	40	Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40S SF14	HONDA HR-417E	53	1:25'01.502	1Lap	174.640	1'31.899
15	41	Takuya Izawa	DOCOMO DANDELION M41Y SF14	HONDA HR-417E	53	1:25'14.763	1Lap	174.188	1'30.368
***** 以上完走 (48Laps) *****									
16	Naoki Yamamoto	TEAM MUGEN SF14	HONDA HR-417E	38	59'56.163	16Laps	15Laps	177.559	1'31.225
3	Nick Cassidy	FUJI×raffine KONDO SF14	TOYOTA R14A	18	28'51.548	36Laps	20Laps	174.413	1'32.942
65	Narain Karthikeyan	TCS NAKAJIMA RACING SF14	HONDA HR-417E	1	2'06.775	53Laps	17Laps	125.854	
36	Andre Lotterer	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	TOYOTA R14A	1	2'26.208	53Laps	19.433	109.127	

Fastest Lap

1'30.197 (33 / 54) 186.552 km/h 20 Jann Mardenborough / ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14

Start Time :13:08'26 Finish Time :14:32'54.619

Entry :19 Start :19 Finish :15

計時委員長 松岡由里香	競技長 	審査委員長
----------------	---------	-----------

Timing and Results by SEIKO

本大会にて実施したドーピング検査の分析結果により、JAFが競技結果成績に訂正を行うことがあります。